

謝 辞

本地震被害調査はメキシコ国立防災センター(CENAPRED)の支援、協力の下に実施したものである。Carlos Gutierrez Martinez 博士と Oscar Lopez Batiz 博士には、メキシコシティでの建築物被害調査計画の立案、被害分析等において多大なご助力と有益なご助言を頂いた。また、CENAPRED 研究職員の Leonardo Emmanuel Flores Corona さん、Felipe Bennetts さん、Vargas Ortega Víctor Simón さん(2016 年中南米コース研修生)には、現地調査にご同行頂いた。

現地調査において、InnovaSismo 社の Juan Carlos Delgado さんには、制振補強建築物及び免震建築物にご案内頂くとともに、これら建築物についての技術的なご説明を頂いた。

本報告書を取りまとめるに当たっては、原辰彦博士(建築研究所国際地震工学センター上席研究員)に、本文図 1.1 を作成して頂いた。また、スペイン語で記述されたメキシコシティ耐震基準の解釈に当たり、国地研修生(2016-2017)の Luis Ernesto Mixco Duran さんにご助力頂いた。

本報告書中の一部の図の作成には、GMT (Wessel and Smith, 1998) を用いた。

以上、ここに記して謝意を表します。